



公共施設って何？



公共施設とは

国や地方公共団体がつくり、維持している施設で市立図書館・公民館・保健所・消防署・学校・公園などがあります。いずれも法律で定められており、住民の幸福や安全のために設けられた施設のことを公共施設といいます。また道路や橋梁なども公共施設の一つです。



福津市健康福祉総合センター（ふくとびあ）

公共施設使用料改正は反対

見直しにあたって、①公共施設の使用料は、算定根拠が整理されていない。②使用料収入と維持管理費用の差額は税等によって賄われている。という事を理由に条例改正案が出されました。福津市が策定した「公共施設等総合管理計画」は一部の個別計画しか策定されていません。また各公共施設については需要と運営状況も分析されておらず、管理方針、優先度の設定、更新、改修費用の積算も示されていないことから、この条例案に対し反対しました。くわえて減免処置の団体など利用者の意見や要望を聞き、見直しに至った背景など丁寧に説明することを申し添えて反対討論をおこないました。



福津市福祉会館「潮湯の里夕陽館」

東福間駅周辺地域の整備は

昨年7月に東福間駅周辺地区都市再生整備計画の概要が報告されました。この計画は東福間駅を中心に若木台側と東福間団地側を結ぶ南北連絡通路の設置や東部処理場、公園を令和8年度までにハード面を再整備するというもの



夕陽館の今後の取組は

昨年9月に「福津市津屋崎地区観光活性化事業計画」の策定されたことが議会へ報告されました。この計画書には津屋崎ヨットハーバーや旧魚正と夕陽館を運営するコンセッション方式（地域住民と連携した民間事業者主導）の観光まちづくりを推進する旨が示されていました。市は令和5年度中に民間事業者を決めたいとのことですが、津屋崎地区全体を考えた、このコンセッション方式と交通体系も含めた計画を進めるべきだと考えます。



JR東福間駅前

です。一方で高齢化は益々進んでおり、買い物・交通の問題は急がれています。駅前の公園に買い物施設が計画されていますが事業者の出店見込みがあるのか…。若木台側の汚水処理場跡地や駐輪場は手つかずのままとなっています。津屋崎地区のコンセッション方式で交通体系も含めた取り組みが有効であると考えます。

新設校について

令和3年12月に小学校と中学校を各1校新設すると市長と教育委員会が合意。その後、財政運営面から小学校1校にすると、昨年10月に市の方針として小学校1校にすることが報告されました。そもそも学校を2校新設すると方針を出した時には財政運営面での問題は解決されているのが一般的です。この間、中学校新設にかかった費用が約2151万円。これらが無駄になったことになり、市は信頼を大きく失うこととなります。